

大山町

令和8年9月発行

農業委員会だより

— 発行 大山町農業委員会 — 第17号



青木貴さんが作られたスイートコーン（青木さんの紹介はP9に掲載）

- P2 会長、会長職務代理者 就任あいさつ
- P3 農作業標準労働賃金協定表
- P4 農業相談日、賃借料情報
- P5 農業委員・農地利用最適化推進委員 紹介
- P6 農業委員・農地利用最適化推進委員 担当区域一覧表
- P7 農地パトロール、農地転用、農林水産省農産局長賞受賞
- P8 農業者年金
- P9、10 . . . 農業者紹介、全国農業新聞、編集後記



会長就任のごあいさつ

農業委員会会長 江原宏昭



農地は、農業を営むためだけのものではなく、地域の治水や環境システムの維持という多面的な役割を持っています。

現在では、農業の担い手不足と高齢化の問題と相まって、遊休農地も増加し、農業の先が見えない状況になっています。

そうした中、自分の地域の現状を把握し、耕作放棄地の解消、農地の保全のため、集落単位での共同体による農作業のシステム、あるいは大規模農家や農業法人へ農地集約し、地域計画の実現を進めるとともに、農業経営が成り立つシステムの構築を目指していききたいと思います。

また、農業委員会業務においては、農地の流動化をはじめとした農地利用の最適化はもとより、農業関係者からの意見を聞き取り、町への意見書の提出を行うとともに、女性委員の活躍の場を積極的に進め、大山町の基幹産業である農業の発展に貢献したいと思っています。



会長職務代理者就任のごあいさつ

会長職務代理者 前田繁昌



農業は現在、異常気象による災害が全国各地で発生し、先の見通せない不安定な世界情勢や円安等による肥料・資材等のコスト上昇により、多くの農家が窮地に立たされております。

また、継続的な課題である後継者不足や遊休農地の拡大についても、依然厳しい状況にあると言えます。農業委員会は、「農地を守り、活かし続ける」ために、引き続き担い手への農地の集積・集約、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進に取り組んでまいります。

「農業経営基盤強化促進法」が改正され、昨年4月に施行され、大山町でも地域の話し合いを通じて地域農業の将来計画である地域計画を策定することとなり、将来の農地利用の目標地図を作成しております。「食品安全」の気運が高まる中、以前に増してこれからも農業の重要性を改めて社会に訴えるとともに、農業を取り巻く諸課題の解決に向け、諸機関・団体等への働きかけや連携した取り組みを行ってまいります。どうぞよろしくお願い致します。

令和8年度 農作業標準労働賃金協定表

令和8年4月～令和9年3月

作業名		協定額(税込)	摘 要	
田植え	機械植え(10a当たり)	7,500 円	・側条施肥付500円加算 ・その他薬剤散布等は適宜加算	賄 い な し
一般労務(1時間当たり)		1,050 円	・時間帯により適宜加算 ・葉たばこ、ネギ調理含む	
耕耘機・トラクター	荒 起	7,500 円	・10a当たりの料金 ・農地の状況により適宜加算	
	こ な し	4,500 円		
	代 か き	5,900 円		
	こなし・代かき同時	8,600 円		
	フ レ ー ル モ ア	7,000 円		
堆肥散布(1t当たり)		1,700 円	・堆肥料金は別途	
あぜ草刈(1時間当たり)		2,000 円	・刈払機(機械代、燃料代含む)	
あぜ塗り(1m当たり)		80 円	・農地の状況により適宜加算	
追 肥(10a当たり)		1,700 円	・機械代、燃料代含む	
稲刈	バインダー(10a当たり)	9,100 円	・すみ刈りは委託者で行う	
	コンバイン(10a当たり)	19,500 円	・カッター使用の場合は 500 円加算 ・結束機使用の場合は 2, 000円加算 ・すみ刈りは委託者で行う ・倒伏の場合は下記基準を協議のうえ加算 2割以上～5割未満の倒伏・・・ 1 割増 5割以上の倒伏・・・・・・・・ 3 割増 ・湿田の場合は協議のうえ加算	
稲脱穀	ハーベスター(10a当たり)	8,600 円		
農 業 用 ド ロ ー ン		3,000 円	・10a当たり(薬剤費、肥料代は別)	

※梨については、西部果樹協会(☎0859-37-5814)までお問い合わせください。

※この協定表は全町の標準額です。地区・農地の状況によって異なりますので、
上記を参考に双方の話し合いにより決定してください。

※一般農作業賃金については、鳥取県最低賃金が改定された場合は、標準額の読み替えをお願いします。

農業相談日のご案内

農地の貸し借りや転用、農地に関する困りごとなど、お気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は堅く守られます。（予約不要）

時間 午後1時30分～3時00分

中山地区

中山農村環境改善センター
情報資料室兼農業青年室

相談日	相談委員
10月5日（月）	尾古・野口
12月7日（月）	中川・赤川
1月5日（火）	吉田・安藤
3月5日（金）	片桐・大西

名和地区

名和公民館 第2会議室

相談日	相談委員
10月15日（木）	米澤・二宮
11月16日（月）	前田・林原
1月15日（金）	小谷・高虫
2月15日（月）	池本・濱田

大山地区

役場大山支所 小会議室

相談日	相談委員
9月25日（金）	遠藤・山根博
11月24日（火）	椎木・中上
12月25日（金）	山根潤・豊嶋
2月25日（木）	馬田・青木
3月25日（木）	遠藤・岡田幸

農地の賃借料情報

令和7年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準は、以下のとおりとなっています。
なお、実際に賃借料を決定する際には、貸し手と借り手の両者でよく協議して決定してください。

【田の部】

地区	平均額	最高額	最低額	データ数	備考（使用貸借）
中山地区	6,000円	10,100円	2,000円	95筆	184筆
名和地区	7,300円	12,200円	2,400円	171筆	114筆
大山地区	3,900円	8,500円	1,700円	97筆	284筆
大山町全体	6,200円	———	———	363筆	582筆

【畑の部】

地区	平均額	最高額	最低額	データ数	備考（使用貸借）
中山地区	4,300円	8,000円	2,000円	88筆	82筆
名和地区	7,400円	10,000円	3,000円	147筆	144筆
大山地区	2,600円	4,000円	1,000円	49筆	45筆
大山町全体	5,800円	———	———	284筆	271筆

※賃借料（平均額・最高額・最低額）の金額は、10a当たりの年額です。

※備考欄の掲載内容：令和7年1月から12月までに締結（公告）された使用貸借（無償）です。

農業委員

農地利用最適化推進委員

任期
令和8年7月20日から
令和11年7月19日まで

7月20日に改選後初の農業委員会総会を開催し、会長に江原宏昭さん、同職務代理者に前田繁昌さんが選出されました。

(右上から議席順・敬称略)
(行政区)

農地利用最適化推進委員



青木 尚
(国信)



河村富士夫
(陣構)



赤川 勲永
(樋口)



岡田 幸正
(稲光)



高虫 秀樹
(茶畑)



安藤 幹雄
(大中尾)



豊嶋 清
(香取下)



戸野 悦宏
(みどり区)



大西 繁
(岡)



中上 礼治
(末長)



二宮 聖貴
(楽仙)



野口 裕由
(下甲)



山根 博美
(蔵岡)



林原 浩志
(西坪)



圓岡 政春
(松河原)

農業委員



濱田 徹
(上大山)



尾古 礼隆
(羽田井)



片桐 肇
(高橋)



中川 勝彦
(下田中1区)



岡田 浩司
(中高2区)



遠藤 幸子
(坊領)



池本公美恵
(御来屋南区)



馬田 雄大
(宮内)



山根 潤一
(上万)



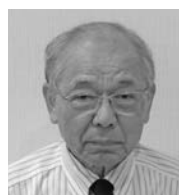
前田 繁昌
(上福)



米澤 誠一
(坪田2区)



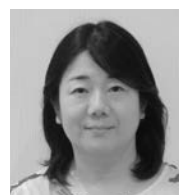
小谷 恵
(上坪東)



江原 宏昭
(栄田)



吉田 裕美
(樋口)



椎木知奈美
(種原)

お気軽にご相談ください!

- 農業を続けることが難しいので、田んぼを貸したい・売りたい
- 退職し、余力ができたので、田んぼを借りたい（新規就農したい）
- 自分の農地に農機具庫を建てたい
- 農地を子どもに贈与して、名義変更をしたい
- ☆その他、農業関連のご相談は、何でもどうぞ！

＜農業委員・農地利用最適化推進委員 担当区域＞

任期：令和8年7月20日～令和11年7月19日

	担当区域	氏 名	備考
中山地区	羽田井、束積	尾古 礼隆	農業委員
	八重、樋口、石井垣	赤川 勲永	推進委員
	萩原、報国	吉田 裕美	農業委員
	栄田、潮音寺、内蔵	江原 宏昭	農業委員
	中山口、金屋、阿弥陀山、下田中1・2区、中林、浜ノ上団地、植松、北御崎、南御崎	中川 勝彦	農業委員
	下甲、赤坂、曲松、ナスパルタウン	野口 裕由	推進委員
	下市、上市、殿河内、高橋、退休寺	片桐 肇	農業委員
	岡、住吉、下市駅前、中尾、塩津、中池谷、さざんか台団地	大西 繁	推進委員
	長野、松河原、庄田	圓岡 政春	推進委員
	二本松、林之峯、大中尾	安藤 幹雄	推進委員
名和地区	富長東・中・西、大雀、文珠領、古原、茶畑	高虫 秀樹	推進委員
	古御堂、押平、中村、塚根、大塚、福田	池本 公美恵	農業委員
	東・上・新・西高田、押平1～3区、上福	前田 繁昌	農業委員
	坪田1～3区、東谷、門前、梶原、新坪田	米澤 誠一	農業委員
	旧奈和、下・上大山、営団、渡道、栃原	濱田 厳	農業委員
	御来屋1～8区・10～11区・東区・南区、みどり区、のぞみ区	戸野 悦宏	推進委員
	上・下前谷、上・下木料、陣構	河村富士夫	推進委員
	神田、楽仙、倉谷	二宮 聖貴	推進委員
	峯小竹、小竹、上坪東・西	小谷 恵	農業委員
	西坪、駅前、ひかりが丘、八景台、下坪	林原 浩志	推進委員
大山地区	平田、上万、富岡、安原、保田、あずみの郷	山根 潤一	農業委員
	稲光、妻木、荘田、長田	岡田 幸正	推進委員
	福尾、上野、大山口、大山口団地、大山口新団地、新栄、国信、末吉	青木 尚	推進委員
	所子、平木、栄、清原、唐王、末長、ニューヴィータ	中上 礼治	推進委員
	神原、上中高、中高1～3区・西区、野田	岡田 浩司	農業委員
	大山、種原、飯戸、明間、美野留、あけまの森	椎木知奈美	農業委員
	今在家、蔵岡、前、畑、別所、原、今在家住宅	山根 博美	推進委員
	佐摩、宮内、平、坊領	馬田 雄大	農業委員
	香取全域（香取上・下、香取、香取弥生）	豊嶋 清	推進委員
	下槇原、大谷、赤松、中槇原、一の谷	遠藤 幸子	農業委員

農地パトロールを行いました

今年度は委員改選がありましたので、7月下旬から8月上旬にかけて、新しい農業委員・農地利用最適化推進委員で農地の利用状況についてパトロールを行い、下記の2点について重点的に取り組みました。

①遊休農地の実態把握と発生防止・解消

②農地の違反転用発生防止・早期発見

9月中旬～利用意向確認調査を行っています

農地パトロールの結果、再生利用可能な遊休農地と判断された農地の所有者の方へ、農業委員・農地利用最適化推進委員が「遊休農地の利用意向調査」を実施して、今後の利用計画をお伺いします。農地の貸付希望の有無や、中間管理事業の活用方法などをご案内いたします。



農地の転用は事前相談～許可が必要です

たとえ自分の田畑でも、駐車場や資材置き場、住宅やソーラーパネルの建設、営農型太陽光発電など、耕作以外の目的で利用したい場合は、事前に農業委員会へご相談のうえ、農地転用の手続きが必要となります。

手続きを怠ると、元の農地に復元するよう命令が出される場合があります。また罰則として、3年以下の懲役又は300万円以下（法人は1億円以下）の罰金が科される場合があります。

なお、農地を2a未満の農業用施設（農機具格納庫、温室、堆肥舎など）のために転用する際は許可が不要になる場合がありますので、まずは事前に農業委員会にご相談ください。

農林水産省農産局長賞を受賞しました！

米澤誠一氏（農業委員）、米澤祐一氏親子が、第27回全国果樹技術・経営コンクールにおいて、「農林水産省農産局長賞」を受賞されました。

両氏は梨の「二十世紀」から「新甘泉」、「王秋」への品種転換と柿の「輝太郎」の導入により省力化と安定的生産の確保を両立されました。技術を継承しながら親子で効率的な家族経営を展開されています。また、若手組織の設立や団地再造成を通じた後継者育成など、果樹産地の維持継続に尽力されました。こうした取り組みが模範となる果樹農業者であると認められ、今回の受賞となりました。



農業者年金の6つのポイント

ポイント1 農業者なら広く加入できる

ポイント2 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い

ポイント3 保険料は、月額2万円(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)から6万7千円の間で自由に決められる

ポイント4 終身年金。80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金がある

ポイント5 税制面で優遇措置がある

ポイント6 一定の要件を満たす農業者には保険料の国庫補助がある

農業者年金で安心して豊かな老後を！

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

年間60日以上
農業に従事

国民年金第1号
被保険者

国民年金保険料納付免除者を除く。

65歳未満

60歳以上は、国民年金の
任意加入被保険者

●老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

●あなたの老後生活への備えは十分ですか？

※1 農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加年金保険料月額400円)への加入が必要です。

※2 農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む)及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは重複加入できませんのでご注意ください。

ご相談は農業委員会事務局へお願いいたします。TEL:0858-58-6115

地域で活躍する農業者を紹介します！

青木 貴さん (国信)

○経営規模

初夏ブロッコリー：2ha 秋冬ブロッコリー：4ha
スイートコーン：60a 大豆：1.5ha

○就農のきっかけ

実家が兼業農家で小さいころから農業に興味があり、農業大学校を卒業後、農業法人や地元農家さんからブロッコリー栽培を学び、平成27年に就農しました。

○やりがい

農業は天候に左右され、思い通りにいかない難しい仕事ですが、工夫や努力で自然災害に対応し成功したときに喜びを感じます。

○困っていること

現在父母と家族経営でしているが、今後両親が高齢化しても現在の経営規模を維持できるかが心配しているところです。

○将来の夢・目標

現在の経営規模を維持しつつ、頑張って農業をしていきたいです。



河本 継司さん (豊成)

○経営規模

乳牛：25頭 牧草地：11ha

○就農のきっかけ

32年勤めた会社を辞め酪農を継いだのは、父の病気がきっかけです。父が大切にしてきた牛たちや牧場を自分の代で終わらせたくない、その一心で決意しました。

○やりがい

父の病気で酪農を継ぎ、今は牧場の仕事で精一杯でやりがいを考える余裕はありません。ですが、父の想いと牛たちを守るため、必死に目の前の作業に向き合っています。まずは一人前になることが今の目標です。

○困っていること

父が酪農を辞めようとしていたため、機械のメンテナンスが行き届いておらず、今にも壊れそうな古い機械ばかりで困っています。日々の作業に追われながら、いつ壊れるかわからない不安と闘う毎日です。

○将来の夢・目標

将来の夢は、牛をあと5頭増やしつつ、自動化を取り入れて大変な作業を「楽な仕事」に変えていくことです。体への負担を減らしてゆとりを作り、一頭一頭の健康により深く向き合える理想の牧場を目指します。

○その他

過酷といわれる酪農ですが、自動化などを進めて「楽で魅力的な仕事」へと変えていきたいです。私の挑戦を通じて、若い世代の人が少しでも酪農に興味を持ち、仲間が増えるきっかけになれるよう頑張ります。



地域で活躍する農業者を紹介します!

西村 隆さん (御崎)

○経営規模

ブロッコリー：10ha

○就農のきっかけ

自分の裁量で働ける農業に魅力を感じ、農業を営んでいた両親のもとで親元就農しました。

○やりがい

毎年のように新しい問題が起こりますが、それを解決したときや、試行錯誤して栽培した作物がよいものとしてできたときにやりがいを感じます。

○困っていること

機械や資材等の高騰、常態化している異常気象による経営への影響です。

○将来の夢・目標

高品質なものを安定的に生産して持続可能な経営を確立したい。



編集後記

約 50 年前、中山中学校の私の同級生が 100 人位いました。今は 1 学年 30 人位だそうです。50 年で 70%減ったことになります。人口減に伴い、農業をやる人がいなくなり遊休農地が増えていくのは間違いなく、遊休農地の解消・最適化が急務となります。少しでもこの問題をご理解頂き農業委員・推進委員の活動に皆さんの協力をお願いしたいと思います。（中川勝彦）

【編集委員長】中川勝彦

【編集副委員長】馬田雄大

【編集委員】池本公美恵、大西 繁、河村富士夫、青木 尚、江原宏昭、前田繁昌

【大山町農業委員会事務局】

住 所：〒 689-3111

西伯郡大山町赤坂 66

（大山町役場中山支所）

電 話：0858-58-6115

FAX：0858-58-4024



令和8年度からの農業委員会だより編集委員
（後列左から）
河村富士夫、大西繁、青木尚、池本公美恵
（前列左から）
江原宏昭、中川勝彦、馬田雄大、前田繁昌



毎月4回金曜日
発行(月額900円)
「全国農業新聞」
は全国農業会議
所が発行する農
業委員会系統組
織の情報紙です。